

世界が進むチカラになる。



経済調査

# 中国景気概況(2025年7月)

2025年7月2日

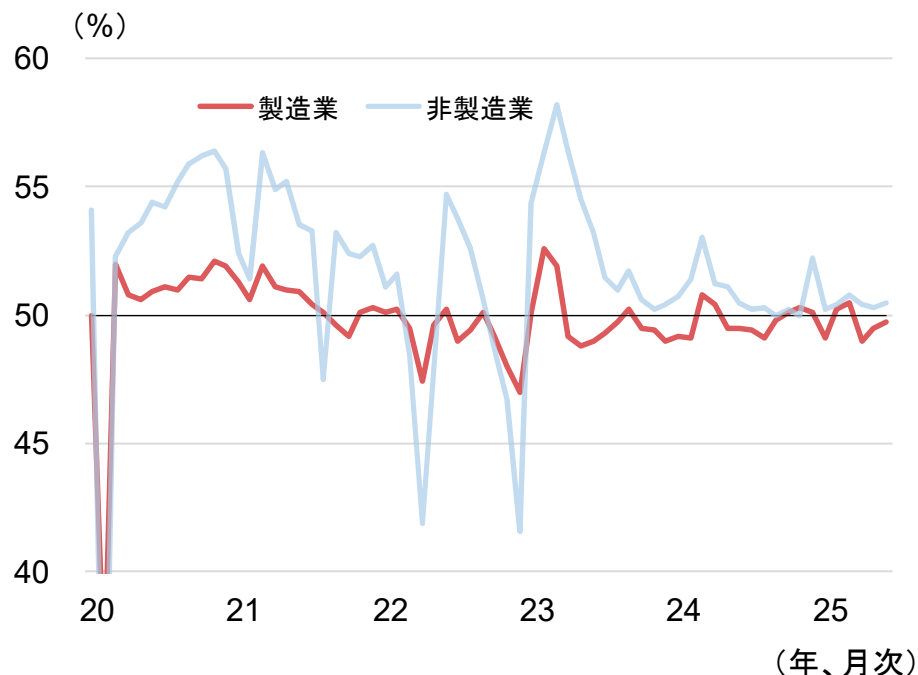
調査部 副主任研究員

丸山 健太

# 景気は弱い動き

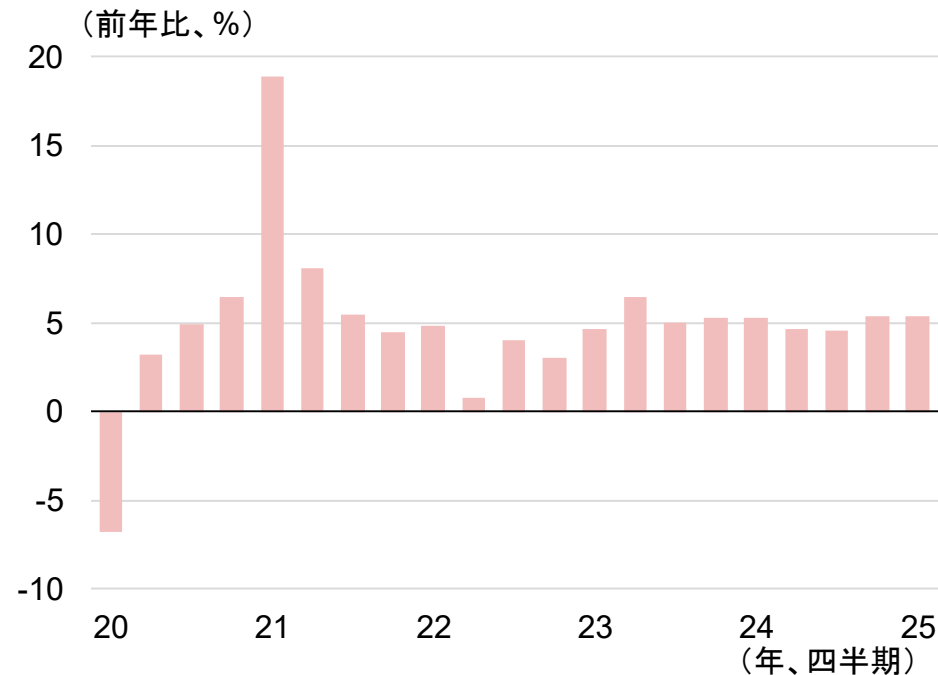
中国景気は弱い動きが続いている。6月の製造業PMIは上昇したが、3ヵ月連続で好不況の境目である50を下回った。貿易協議が進展し、米中対立の一段の悪化は避けられるとの観測から、新規受注や新規輸出受注が改善したが、改善は小幅にとどまった。非製造業は上昇したが、上昇幅は小さかった。なお、2025年1～3月期の実質GDP成長率は前年比+5.4%だった。前期比年率換算値は+4.9%と、政策効果で高い伸びだった前期(+6.6%)から鈍化した。

## PMI



(注) 2020年2月はグラフの見やすさのためカット  
(出所) 国家統計局

## 実質GDP(四半期)



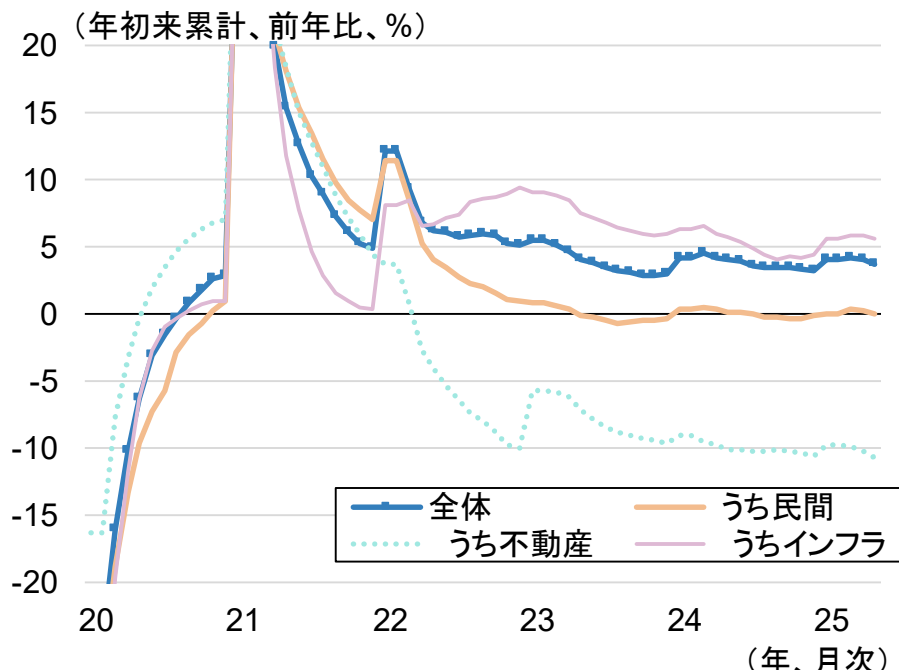
(出所) 国家統計局

## 固定資産投資、生産ともに増加幅縮小

5月の固定資産投資（年初来累計値）は前年比+3.7%と前月から伸びが縮小した。内訳をみると、インフラ投資は今年初めて増加幅が縮小したほか、不動産開発投資は大幅な減少が続いた。民間投資は前年比横ばいにとどまった。

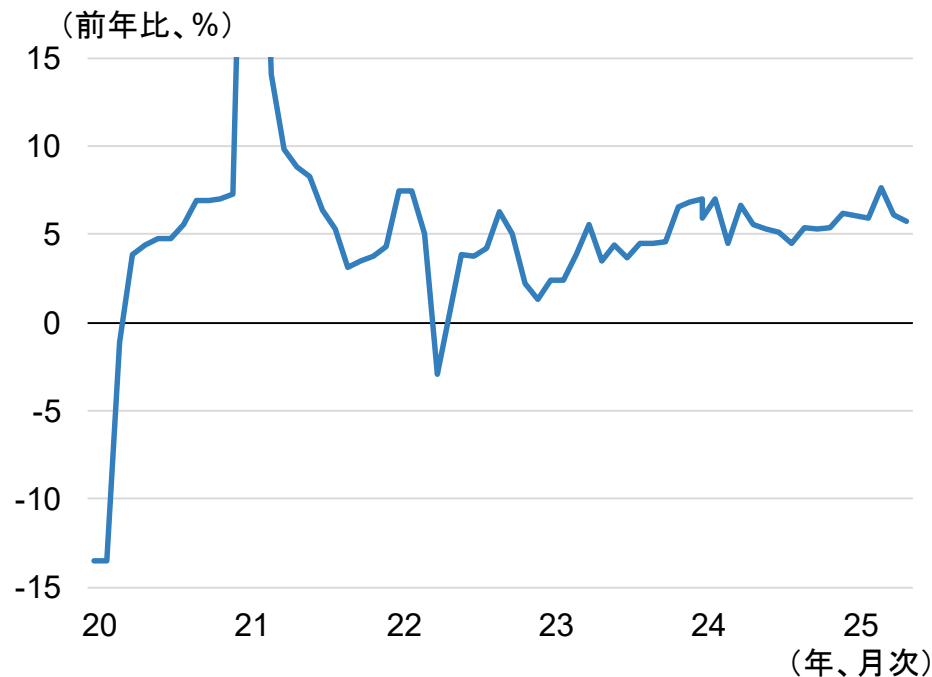
5月の工業生産は前年比+5.8%と前月から伸びが縮小した。企業形態別では、国有企業の伸びは拡大した一方、民間企業は増加幅が縮小した。もっとも、季節調整済み前月比（年率換算）は+7.6%と前月から加速し、生産は堅調が続いた。

### 固定資産投資



(注) 2020年1~2月、21年1~3月はグラフの見やすさのためカット  
(出所) 国家統計局

### 工業生産



(注) 2021年1~2月は前年比+35.1%  
(出所) 国家統計局

## 消費は政策効果で一部に持ち直し、物価は低迷

5月の小売売上高(名目)は前年比+6.4%と前月から伸びが拡大した。政府の買い替え促進策やECサイトの年央セール(「618」)の影響で家電(同+53.0%)や通信機器(同+33.0%)の増加が大きかった。一方、人々の節約志向は根強く、自動車(同+1.1%)は低い伸びにとどまるなど、品目ごとに明暗が分かれ、消費全体の本格回復には至っていない。

5月の消費者物価は前年比-0.1%と4ヵ月連続で下落した。食品や自動車の価格下落が物価を押し下げた。

### 小売売上高(名目)



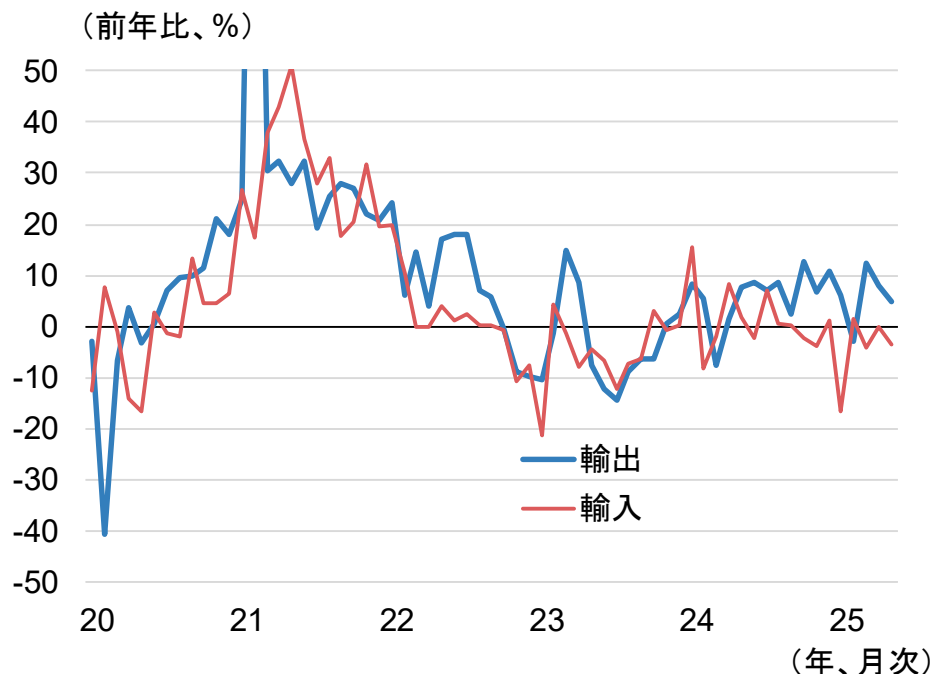
### 消費者物価指数



## 輸出は増加、輸入は減少

5月の輸出は前年比+4.8%と3ヵ月連続で増加した。輸入は同-3.4%と3ヵ月連続で減少した。貿易黒字は1,032億ドルと前年同月(826億ドル)から拡大した。輸出は国・地域別でみると、トランプ関税の影響で米国向け(前年比-34.5%)の減少が大きかった一方、ASEAN向け(同+20.8%)は大きく増加した。輸入は、内需の弱さを反映し、原油が減少に大きく寄与した。貿易収支は対米国の黒字幅が大幅に縮小した一方、対ASEANや対EUの黒字幅拡大が大きかった。

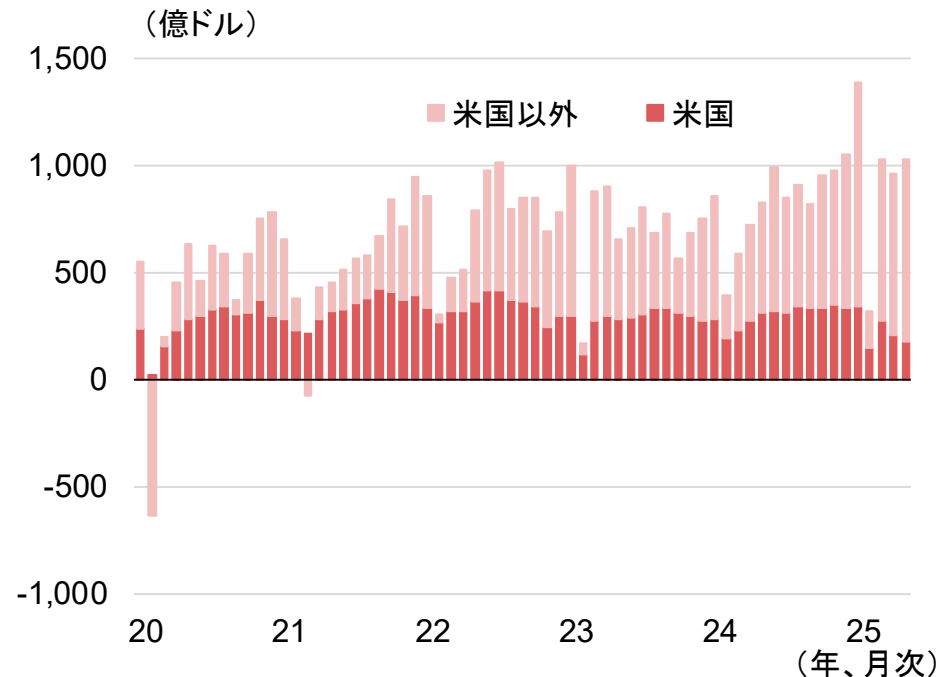
### 財輸出入



(注) 2021年2月の輸出は前年比+154.9%、21年5月の輸入は同+51.1%

(出所) 海関総署

### 貿易収支



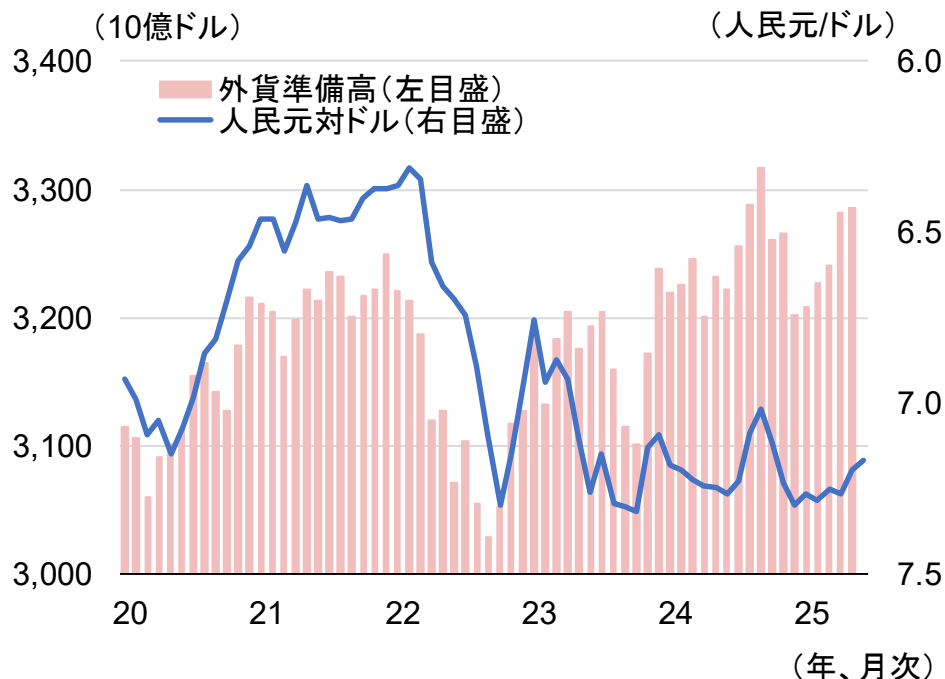
(出所) 海関総署

# 為替は元高、株価は横ばい後上昇

人民元の対ドルレート(6月末)は1ドル=7.17元だった。米国における秋までの利下げ再開への期待や大型減税による財政赤字への懸念などからドルが売られ、ドル安・元高が進んだ。5月末の外貨準備高は3兆2,853億ドルと増加した。

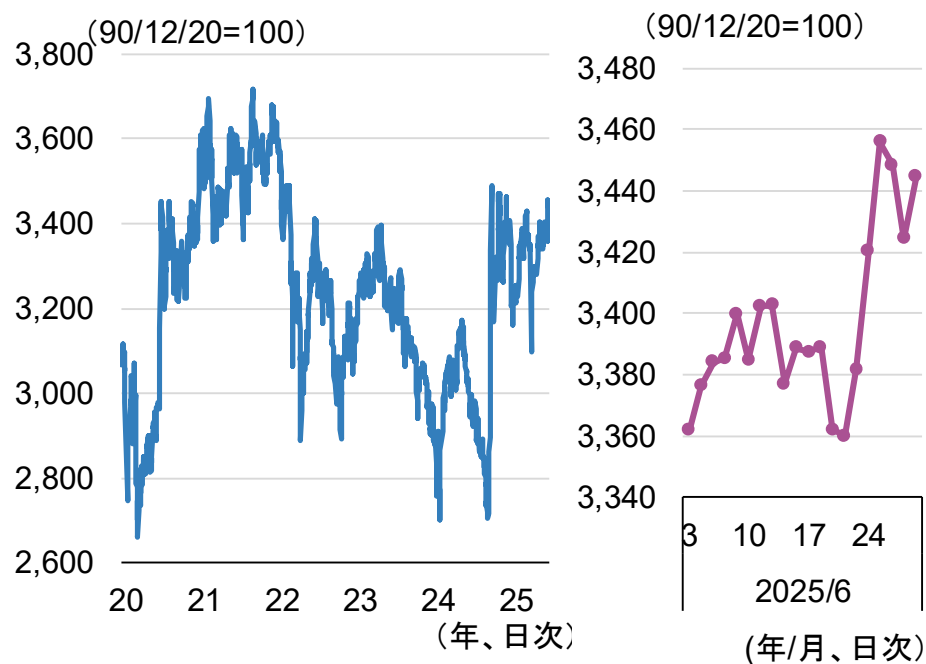
6月の上海総合株価指数は、上中旬に米中貿易協議を受けて米中対立の緩和期待が高まった一方、中東情勢の緊迫化が重しとなり、横ばいで推移した。その後、下旬には中東でのリスクが後退し、株価は上昇した。

## 外貨準備高



(出所) 中国人民銀行、中国外貨交易中心

## 上海総合株価指数



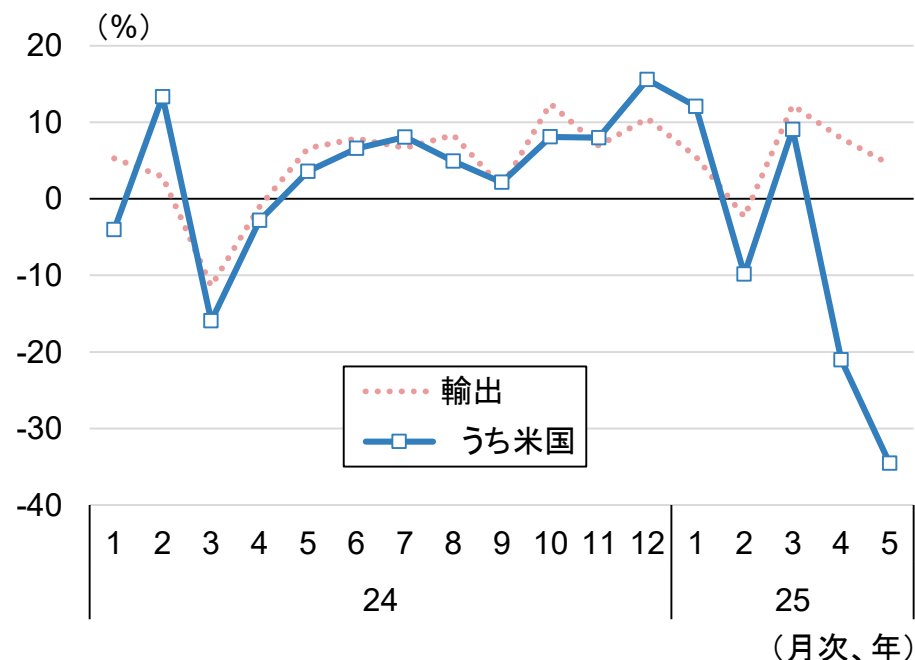
(出所) 上海証券交易所

# トランプ関税の影響で輸出下振れ

4月、米中貿易戦争が激化し、米国の対中関税は145%まで引き上げられた。その結果、中国の対米輸出は4、5月に大きく減少した(左図)。5月中旬の米中協議で同関税は30%となり、6月以降、中国の対米輸出は下げ止まりが期待される。

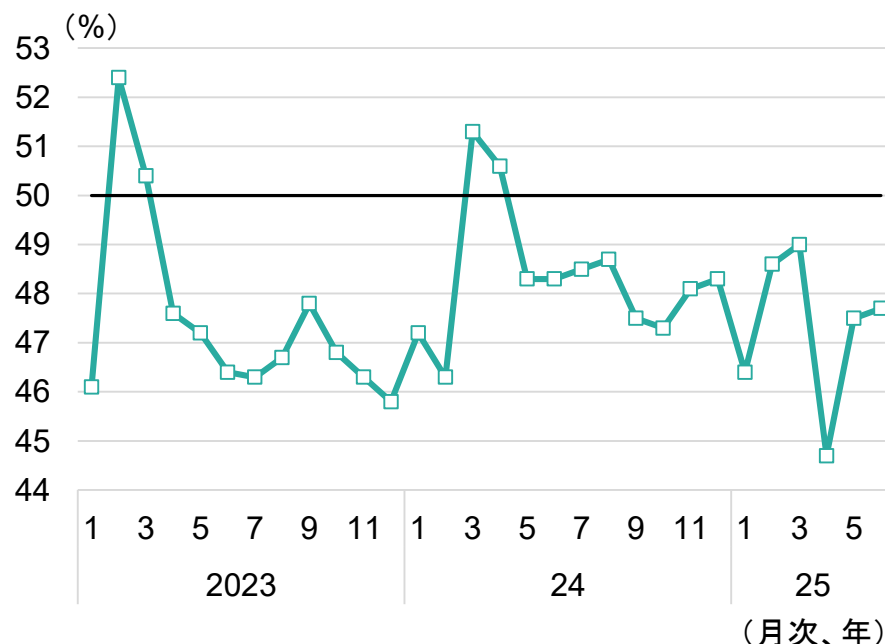
もっとも、新規輸出受注指数は4月に大幅に落ち込んだ後、5、6月と改善したもの、ペースは鈍い(右図)。関税率はまだ高いうえ、6月にロンドンで開かれた米中協議も目立った成果に乏しかった。さらに、今後の関税交渉が不透明なこともあり、中国の対米輸出が一段と減少し、輸出全体が減少に転じる可能性もある。

## 輸出金額(前年比)



(出所) 海関総署

## 新規輸出受注指数(PMIの関連系列)



(出所) 国家統計局

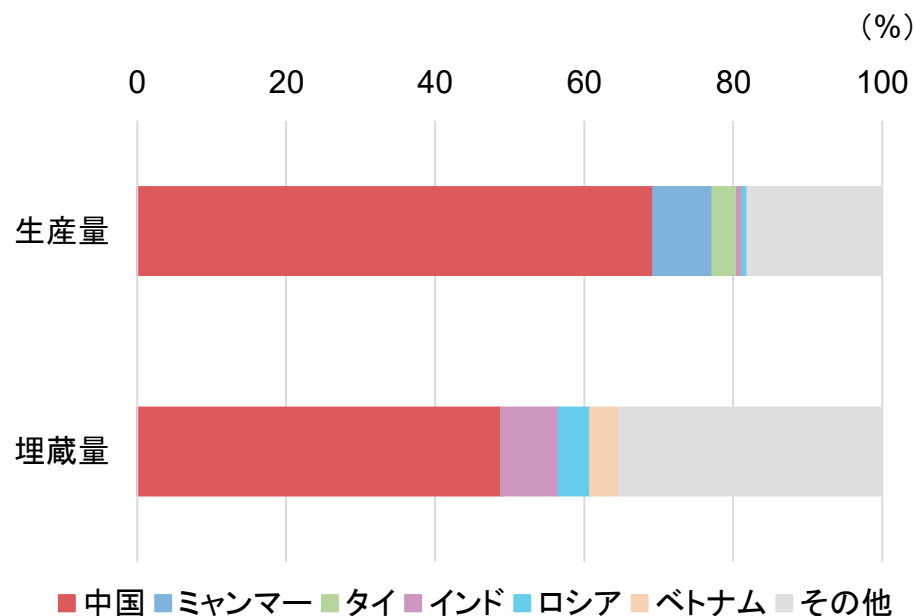
# 7種類のレアアースの輸出管理は世界経済への影響大

4月4日、中国は米国の相互関税への対抗措置として、電気自動車のモーターに用いられるジスプロシウムなど7種類のレアアースの輸出管理の実施を決定した。5月の貿易統計によると、輸出管理対象の7種類のレアアースのうち、HSコード8桁で捕捉できる4種類の輸出はゼロだった。17種類あるレアアース全てを合計した輸出金額も大幅に減少した(左図)。中国はレアアースの生産量や埋蔵量で圧倒的なシェアを誇る(右図)。6月の米中協議で中国の輸出管理は緩和の見通しとなったが、現時点で合意の詳細は不明である。今後も中国の輸出管理が続けば、世界経済への悪影響が懸念される。

中国のレアアース(同製品を含む)の輸出金額(前年比)



レアアースの生産量／埋蔵量のシェア(2024年)



(注) 埋蔵量は世界合計が「9,000万トン以上」のところ、「9,000万トン」で計算  
(出所) USGS "Mineral Commodity Summaries 2025"

## ご利用に際して

---

- 本資料は、執筆時点で信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客さまの決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。

(お問い合わせ)

調査部 丸山健太

TEL: 03-6733-1630 E-mail: chosa-report@murc.jp

〒105-8501

東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー